

令和7年度 課の運営方針書

こども未来部 あんしん子育て推進課

1 課の運営方針

【課の使命】

多様なライフスタイルを実現しながら、こども・若者が将来に向けて夢と希望をもって健やかに成長し、子育て家庭が子育ての喜びを実感しながら安心して子育てできるこどもまんなか社会の実現に向けて、「周南市こども計画」および「第3次周南市まちづくり総合計画前期基本計画」に基づいて、妊娠期から子育て期にわたって、すべてのこども・若者・子育て家庭への切れ目のない支援の充実と、複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備し、こども・子育てにやさしいまちづくりに取り組めます。

【課の目標】

- ① 児童虐待の未然防止と早期発見・早期対応
全てのこどもが適切な養育を受け、心身の健やかな成長と発達が保障されるよう、こども家庭センター機能の拡充、地域の見守り体制や関係機関との連携を強化し、児童虐待の未然防止と発生時の早期介入・支援を行います。
- ② 母子保健事業の充実と子育て関連情報の発信強化
妊産婦・乳幼児健診、育児不安や負担を抱える保護者の伴走型支援、産前産後のサポート、父親の育児参加のサポートなど、妊娠期から子育て期にわたるすべての子育て家庭の育児支援やこどもの発達支援などの施策の充実と、必要な人が必要なサービスを利用しやすくなるよう効果的な子育て関連情報の発信に取り組めます。
- ③ 乳幼児期から学童期までの配慮を要するこども、家庭への支援の充実
養育に配慮を要する家庭や経済的な理由等により、こどもの将来が左右されず、将来にわたって幸せな生活を送ることができるよう、妊娠期から子育て期にわたり切れ目なく子育て家庭を支援する体制の強化と、こどもが社会的自立にいたるまで、心身共に健全なこどもを育成する環境づくりに取り組めます。
- ④ 多様なこどもの居場所づくりの支援と地域風土の醸成
こどもの居場所づくり支援補助金の拡充や学習支援事業の実施、恒常的な居場所を確保するための児童育成支援拠点の開設など、ニーズに応じた多様なこどもの居場所づくりを支援します。また関係機関や地域等との連携強化や地域資源の発掘、支援者の育成を図り、地域ぐるみで子育てを応援する風土の醸成に努めます。
- ⑤ 若者の将来の自律的選択を促進
結婚・子育てを含めた長期的な将来設計を考えるのに必要な情報提供、ロールモデルの紹介、ライフプランを考える機会の提供など、ライフデザイン支援を行い、こどもや家族を持つことの喜びや大切さについて理解を深め、若者が将来について自律的選択をし、実現できるよう支援します。

【行政経営への取組み】

担当の枠を超えた事業の横断的・一体的な運用を実施し、人員配置に限りのある保健師等専門職による、効果的な事業運営に取り組めます。

各事業において、業務委託等による事業の効率化に引き続き取り組めます。

オンライン相談やオンライン講座の開設、専用アプリやホームページによる情報提供など、子育て世代に使いやすいコンテンツを充実させる一方で、事業実施による人員負担を軽減します。

国庫補助金・県補助金等を有効活用します。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(こども政策担当) こども家庭センター事業による、家庭支援の現場で見てきた多様なニーズや課題、地域の関係機関や団体等の支援者、そしてこども・若者の意見を施策に反映させ、こども政策を総合的に推進します。また、これまで以上に地域で活動する支援者との関係を広げ、保健・医療・福祉・教育・関係団体等、多職種・多分野の連携を強化し、だれもが安心して子育てできる、子育てに優しいまちを目指します。

(こども家庭担当) 妊娠・出産・子育て期において、全てのこどもが健やかに育ち、保護者が安心して子育てできるよう、家庭に寄り添う伴走型支援やこどもの発達支援の充実を図ります。さらに、母子保健活動や関係機関からの情報提供等により、特に支援を必要とする家庭には、サポートプランに基づき必要な相談・支援を実施し、児童虐待等の未然防止、発生時の早期対応に努めます。また、関係機関や地域等との連携強化や地域資源の醸成を図り、地域全体でこどもと子育て家庭を支える仕組みを構築します。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	37 人	うち	正職員	24 人	・	会計年度 任用職員	13 人	人件費	正職員	174,480 千円	会計年度 任用職員	45,332 千円
※R5職員平均給与(7,270 千円)ベース ※予算計上額												

(2) 事業規模

歳入予算額	211,127 千円	歳出予算額	303,658 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	10 事業
-------	------------	-------	------------	-------------	---------	-------

4 課の中期目標（優先順） 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	2 教育・こども 1 子育て支援の充実 1 子育て支援サービスの充実	・母子保健と児童福祉を一体的に実施することも家庭センターの機能強化を図り、妊娠期から子育て期にわたりニーズに応じた多様な家庭支援の充実と、こどもが社会的自立に至るまで、関係機関と連携し、包括的なこども・子育て支援体制を強化します。 ・多様なこどもの居場所づくりや学習支援など、こどもが生まれ育った環境によって将来が左右されることのないまちづくりに向けた取組を推進するとともに、地域の子育て支援関係機関や団体、人材との連携を強化し、地域ぐるみでこども・子育て家庭を応援する地域風土の醸成に努めます。
2	2 教育・こども 1 子育て支援の充実 2 母子保健の充実	・妊娠・出産・育児に関する正しい知識を普及し、全てのこどもが適切な養育を受け、心身の健やかな成長と発達が保障される社会を実現します。 ・早期に妊産婦、乳幼児の疾病や発達、養育環境等の問題を発見し、育児不安等問題を抱えた妊産婦や養育者が安心して家庭で子育てができる社会を実現します。